



ノルウェージャンクルーズライン

2026 年春夏シーズンはフィラデルフィア港を母港に新展開

2026 年 4 月 16 日からバミューダ、カナダ、ニューイングランドへのクルーズを
フィラデルフィアで運航開始する初めてのクルーズ会社に

2026 年春夏クルーズの 250 近いクルーズが、マイアミ、シアトル、
ニューヨーク、ケベックシティなどのアメリカとカナダの 9 か所の主要
クルーズ港発でカリブ海、バハマ、アラスカへ



2024 年 7 月 25 日(東京) -57 年にわたって世界クルーズ旅行のイノベーターとして新機軸を打ち出し
てきたノルウェージャンクルーズライン(NCL)が、本日、2026 年春夏の**カリブ海**、**バハマ**、**バミューダ**、**ア
ラスカ**、そして**カナダとニューイングランド**への旅程と、フィラデルフィア(PhilaPort)発で催行される新シ
ーズンクルーズを発表しました。



2026年4月16日、ノルウェー جان ジュエルが 7泊から9泊のバミューダクルーズを開始。フィラデルフィア発のクルーズとしては初のデスティネーションです。地元政府とともに2026年にクルーズ船を迎えるべく開発計画が進行中のサウスポートマリンコンプレックスから出航するノルウェー جان ジュエルのバミューダクルーズには、バミューダのロイヤル・ネイバル・ドックヤードでのオーバーナイトステイが含まれ、ターコイズブルーの海とピンクサンドのビーチを時間を気にせずゆっくりと満喫できます。NCLにとっての新母港は、10月17日まではフィラデルフィア発でクルーズを実施する唯一のクルーズラインとなるため、アメリカの中部大西洋地域の顧客により多くのクルーズへのアクセスを提供します。

ノルウェー ジャンクルーズ社長デビッド・J・ヘレラは、「私共ではお客様の忘れられない思い出作りのため、より多くの経験をお届けし、私共の船でより良い休暇を過ごしていただけるよう常に取り組んでおります。フィラポートと提携してこの地域でクルージングを開始することで、米国中部大西洋地域への利便性が増すことを誇りに思います」としています。

フィラポートのジェフ・ジオボルド エグゼクティブダイレクター兼 CEO は、「フィラデルフィア港は、世界有数のクルーズ会社であるノルウェー ジャンクルーズラインと提携できることを大変嬉しく思っています。フィラデルフィアは、自由が生まれた地として、また、わが国の多くの歴史が生まれた地として、たくさん見どころがあります。私共は、この世界有数の都市とクルーズ船との結びつきを楽しみにしています。この新しいサービスは、フィラポートで提供されるサービスのポートフォリオを完成させるものであり、今後の発展を楽しみにしています」とコメントしています。

2026年の春夏シーズンには、間もなく全20隻となる保有客船のうち9隻による約250の旅程が含まれています。カリブ海、バミューダ、バハマ、カナダ、ニューイングランド、アラスカの30デスティネーションに向かうもので、期間は2026年4月から11月にかけて。米国とカナダの港から出航します。港での滞在時間は平均10時間で、カリブ海、バハマ、バミューダの絵に描いたような美しいビーチ、カラフルな街並み、活気ある文化を楽しんだり、カナダやニューイングランドの素朴な紅葉を楽しんだり、アラスカの手つかずの自然や豊かな原生林に深く分け入ったりすることができます。

前出ヘレラ社長は、「2026年春夏クルーズは、バハマやカリブ海など太陽の下で楽しめるより短いクルーズや、アラスカなど一生に一度は行って見たいデスティネーションへの様々な長期クルーズを提供することで、お客様のバケーションのご要望にさらにお応えできるものとなっています」とも付け加えています。



NCL2026 年春夏クルーズのハイライトは以下の通り:

バミューダ、カナダ、ニューイングランドの新たな母港と旅程

ノルウェーijan ジュエルは、2026 年 4 月 16 日から同 8 月 27 日まで、同船としては初となるフィラデルフィア発バミューダクルーズを実施の後、[フィラデルフィアとケベックシティーを交互に出航するカナダとニューイングランドを巡る 10 泊と 11 泊のクルーズを運航](#)。メイン州バーハーバーやボストンなどの有名港だけでなく、カナダのサグネ、シャーロットタウン、ハリファックスなど、この地域らしい趣のある港にも立ち寄りませす。

ノルウェーijan ブレイクアウェイは、ボストン発着で定期的クルーズを行う NCL 最大の船舶として 2026 年 4 月 19 日から 11 月まで[バミューダ 7 泊クルーズ](#)を催行。夏のピークシーズンには、バミューダのロイヤル・ネイバル・ドックヤードでのオーバーナイトステイと、カナダ北東部で高い人気のノバスコシア州ハリファックスに寄港します。2026 年 8 月下旬から 10 月中旬にかけてはメイン州バーハーバー、ニューブランズウィック州セントジョン、ノバスコシア州ハリファックスなど、絵に描いたような美しい港に寄港する[7 泊のカナダとニューイングランドクルーズ](#)に。

さらに、ノルウェーijan アクアは、ニューヨークに戻って [2 度目となるバミューダシーズン](#)に入ります。5 泊と 7 泊の日程で、バミューダのロイヤル・ネイバル・ドックヤードでオーバーナイトステイします。

バハマシーズン延長

島嶼国へのクルーズの人気の高いことから、ノルウェーijan ゲッタウェイで 2026 年春夏にマイアミ発バハマへの 40 近いクルーズを催行し、短期クルーズを拡大します。3 泊または 4 泊のクルーズはバハマのナッソーと NCL プライベートアイランドで地域で一番人気の[グレートスターラップケイ](#)に向かいます。2025 年末には新たに複数船用のふ頭も竣工となり、同地での乗客体験全体の幅が広がります。

NCL 最新鋭船で行くカリブ海クルーズ

広々とした屋外スペースでカリブ海のアイランドホッピングに最適なノルウェーijan プリマは、フロリダ州ポートカナヴェラルでのシーズンを延長して、[東カリブ海と西カリブ海に向けた 7 泊クルーズ](#)に就きます。寄港地はジャマイカのモンテゴベイ、ケイマン諸島のジョージタウン、ドミニカ共和国のプエルトプラタなど、いずれもこの地域で最も人気のある港。2 クルーズをつなぎ合わせれば、トロピカルアイランドでの休日を 14 泊まで延長も。太陽の下でのバカンスを最大限に満喫できます。

NCL
NORWEGIAN
CRUISE LINE®



アラスカでは最も若い船団

険しい海岸風景、雄大な氷河、そして海の生き物たちで常に憧れの旅先に挙げられるアラスカの 2026 年シーズンは 4 月下旬から 10 月まで。息をのむほどの感動クルーズの出航地はシアトル、アラスカの ウィットピア、バンクーバー。アラスカクルーズを催行する客船の中では最新船に数えられるノルウェー ジャン アンコール、ノルウェー ジャン ブリス、ノルウェー ジャン ジョイで実施されます。アラスカでの体験 のためにカスタムメイドされたこれらの客船は、いずれもノルウェー ジャンにしかない洋上レーストラック などの船上アクティビティが充実しているうえに、驚異の大自然を満喫するための広大な屋外・屋内スペ ースを備えています。出航はシアトルの第 66 ふ頭から。[ノルウェー ジャン アンコール](#)と[ノルウェー ジャン ブリス](#)は 7 泊、[ノルウェー ジャン ジョイ](#)は 9 泊から 10 泊でより没入感のある旅を提供します。

ノルウェー ジャン ジェイドは、バンクーバー（ブリティッシュコロンビア州）と NCL 初の出航地ウィットピア （アラスカ州）の間を、[どちらかの港発 7 泊クルーズ](#)で結びます。最後のフロンティアと呼ばれるアラスカ でさらにディープな体験をするには、[NCL クルーズツアー](#)の事前予約を。アラスカ内陸部に分け入ったり、 アラスカ狭軌鉄道の列車に乗ったり、カチェマク湾の冷たい海でオヒョウやサーモンを釣ったりなど選択 肢は様々です。



2026 年春夏クルーズの他、[世界 450 以上のデスティネーションに就航している NCL クルーズ](#)では、ク ルーズの旅を早めに計画して予約することができます。

ノルウェー ジャンクルーズラインの受賞歴に輝く 19 隻の客船と世界各地のクルーズについての詳細およ び予約は <https://www.ncl.com/jp/ja/>



ノルウェージャンクルーズラインについて

ノルウェージャンクルーズラインはその 57 年の歴史を通して、常にイノベーターとしてクルーズに新機軸を打ち出してきました。特に、好きな時に食事ができ、様々なエンターテイメントが楽しめ、フォーマル着用といったドレスコードがないなど、ひとりひとりのゲストにとって理想的なクルーズパッケージを自由にデザインできる柔軟性は、クルーズ業界に革命をもたらしました。最先端・コンテンポラリーを標榜する全 19 隻の保有船が、ノルウェーのプライベートアイランドのグレートスターラップケイ(バハマ)やハーベストケイ(ベリーズ)を始め、450 もの世界の人気のデスティネーションを隈なく巡っています。ノルウェージャンクルーズラインは地上および船上での優れたゲストサービスに加え、受賞歴に輝くエンターテイメントとダイニングオプション、さらには 1 人旅用ステートルーム、クラブバルコニースイート、スパスイート、そしてザ・ヘブン by ノルウェージャンと名付けられたラグジュアリースイート専用エリア等の豊富な選択肢でアコモデーションを提供しています。最新ニュースとスペシャルコンテンツは NCL Newsroom。Facebook、Instagram、Tik Tok、YouTube は @NorwegianCruiseLine。Twitter は @CruiseNorwegian。

ノルウェージャンクルーズラインはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は <https://www.nclhltd.com/>

画像提供はノルウェージャンクルーズライン

【発行元】ノルウェージャンクルーズライン PR 株式会社フレア